

公立藤岡総合病院附属外来センター診療予定表

平成24年5月1日 現在

診療科		月	火	水	木	金
総合内科系 (新)新患 (再)再来 (循)循環器科 (呼)呼吸器 (血)血液 (腎)腎臓・リウマチ (糖)糖尿病 (神)神経内科 (甲)甲状腺 (消)消化器 (肝)肝臓 (煙)喫煙外来	午前	(新)河合	(新)神戸	(新)河合	(新)茂木	(新)河合
		(新)佐鳥	(新)月田☆	(新)三原	(循)飯島	(再)壁谷
		(循)植田	(循)井上	(循)山岸☆	(循)植田	(再)竹内
		(呼)中川	(循)間瀬	(循)小野	(循)須賀(俊)	(循)小野
		(血)外山	(呼)塚越	(血)斉藤	(呼)神戸	(循)山岸☆
		(腎)茂木	(腎)神保	(腎)太田☆	(腎)河合	(腎)塚田
		(糖)竹内	(血)宮澤☆	(糖)加藤	(消)秋谷	(糖)朱☆
	(神)柳澤	(糖)加藤	(神)柳澤		(神)古田	
	午後	(再)壁谷	(再)河合	(再)飯島	(再)壁谷	(再)飯島
		(再)竹内	(循)飯島	(循)山岸☆	(血)神保	(循)間瀬
		(循)須賀(俊)	(循)井上	(呼)中川	(血)宮澤☆	(循)佐鳥
		(呼)中川	(呼)塚越	(呼)須賀(達)	(腎)河合	(呼)塚越
		(血)三原	(糖)加藤	(煙)塚越	(腎)月田☆	(血)外山
		(腎)太田☆	(甲)森村	(腎)河合	(糖)加藤	(腎)塚田
(糖)加藤		(消・肝)壁谷	(消・肝)壁谷	(糖)久永(第2・4週)	(糖)加藤	
緩和ケア ※柳澤 15時~16時			(神)柳澤	(糖)朱☆(第1・3・5週) (神)古田(第2・4週) (神)柳澤(第1・3・5週)		
心療内科	午前	五十嵐(孝)	高橋	五十嵐(孝)	亀山	五十嵐(孝)
	午後	五十嵐(孝)	高橋		亀山	
小児科 (乳)乳児検診 (予)予防接種 (心)心臓 (内)内分泌	午前	川嶋 10時~相馬	川嶋 深澤	小山☆ 西田	川嶋 堀越	川嶋 相馬
	午後	(心)岡田(第2・4週) 川嶋 (乳)堀越	川嶋 相馬	(内)小和瀬(第1・2・4週) 相馬(第2・4週) 江原(第1・3週)	五十嵐(恒) 川嶋 (予)深澤	川嶋 相馬
外科 ()がん専門外来 (ス)ストーマ外来	午前	小林 矢島	谷 石崎(※第2週)	最上 谷	設楽 五十嵐(昭)	熊倉 森永
	午後	(消化器)小林 (呼吸器・乳)矢島	(消化器)谷 (消化器・乳)石崎		(呼吸器)設楽 (消化器)五十嵐(昭) (ス)第1・3週 要予約	(消化器)熊倉 (食道・胃)森永
整形外科	午前	西野目 久保井 小野	中島 勝見 萩原	西野目 大倉☆ 萩原	中島 大倉☆ 小野	中島 久保井 萩原
			10時30分~装具外来	清水(リハビリ)	10時30分~装具外来	清水(リハビリ)
脳神経外科	午前	山口	非常勤	田村 ※甲賀		非常勤 甲賀
皮膚科	午前	嶋岡	嶋岡	嶋岡	嶋岡	嶋岡
	午後	15時~石淵	(手術)	(13~15時手術)	嶋岡	
泌尿器科	午前	内田	井上 北浦	曲	北浦 内田	武井 北浦
	午後	内田	井上 北浦	加藤		武井 北浦
産婦人科 (婦)婦人科 (産)産科 助産師外来	午前	(婦)吉田 (産)延命☆	(婦)延命☆ (産)吉田	(婦)吉田 (産)水谷☆	(婦)延命☆ (産)遠藤	(婦)水谷☆ (産)吉田
	午後	吉田(術後検診) ※13~14時	(産・婦)延命☆ ※14~16時	※14~16時	(婦)遠藤 (産)延命☆	※(第3・4週)14~16時
眼科	午前	石原	石原	石原		石原
	午後	(検査)	(検査)	(検査)		(検査)
耳鼻咽喉科	午前				※群大	
	午後	※15時~群大				
ペインクリニック	午前	日野/荒井			牛込	
健診センター	午前	田村・山岸☆ 飯島	田村・飯島 河合	飯島 竹内	柳澤 竹内・山岸☆	田村・飯島 柳澤
	午後	田村 飯島	田村 柳澤	田村 竹内	飯島 竹内	田村 竹内
内視鏡	午前	GIF 砂長☆ GIF 壁谷	GIF 砂長☆ GIF 壁谷	GIF 橋爪 GIF 壁谷	GIF 壁谷・森永 GIF 砂長☆	GIF 橋爪 GIF 矢島
	午後	CF 蜂巣☆ CF 井出	CF 浅尾	CF 橋爪	CF 田中	CF 橋爪

診療時間：8時45分~17時00分 ※は完全予約制
受付時間：〈午前の部〉8時~11時 〈午後の部〉13時~16時 ☆は女性医師

■発行：〒375-8503 群馬県藤岡市藤岡942番地1 公立藤岡総合病院
(代表)TEL 0274-22-3311 FAX 0274-24-3161 URL <http://www.fujioka-hosp.or.jp/>
■責任者 甲賀 英明 ■地域医療連携課 (直通)TEL 0274-22-6039 FAX 0274-24-7002



第10号 発行日：平成24年5月25日

特集

婦人科疾患について 介護保険について



夏向けのフラワーデザインになりました(入院棟正面)
(藤岡高校フラワーデザイン部生徒により)

婦人科疾患(生理痛)について

産婦人科部長 遠藤 究



今回は、生理痛について少しお話ししたいと思います。“生理痛”は専門的には“月経困難症”の一部ですが、一般的には生理痛と言ってますので、生理痛としてお話しします。

生理痛は、主に機能的なものと器質的なものに分類します。例えば、子宮筋腫や子宮内膜症、卵巣腫瘍など、原因として目に見えるものがある場合を器質的な生理痛、それらが見あたらない場合を機能的な生理痛と言っています。

器質的な生理痛の代表が、子宮筋腫と子宮内膜症で、両方を合併している場合も多いです。子宮筋腫は子宮にできた固いこぶで、良性の腫瘍です。“良性”とは、癌ではないという意味で、決してすべての場合で、症状が良性とか、放っておいていいという意味ではありません。子宮筋腫のこぶができた部位、大きさ等によっては、大変痛かったり、貧血がひどくなったりします。きちんと診断を受けて、場合によっては、MRIやCTスキャンなどを撮って、自分の目で自分の状態を知ることが大切です。治療についても、鎮痛剤と貧血の治療でいい場合から、特別な薬で生理を無くしたり、手術が必要な場合まで、個人によって、症状の強さによって、医師と相談して決めます。子宮内膜症は、本当は子宮の中だけで起こるはずの生理が、子宮の筋肉の壁や卵巣、腸の表面、まれには脳や肺で起こったりする病気です。出口がないため、生理が起こるたびに、その場所に生理の血が貯まってふくらんでいき、大変な痛みを起こします。また、若い女性だと不妊症の原因になったりします。やはり、MRIやCTスキャン、それから血液検査で診断します。治療は、子宮筋腫に準じて行いますが、閉経して生理がなくなる限り、繰り返すことが多いです。また、大事なことです。子宮内膜症は40才代から、2~4%ほどで、悪性化を起こすと言われており、嚴重な経過観察と場合によっては手術が必要になります。

機能的な生理痛は、10代~20代の、生理になりはじめる若い女性に多いようです。生理に対する経験や知識が少ないため、生理に対する恐怖心などが、症状を一層悪化させます。ですから、上記の器質的な原因が無いことを確認して、きちんと鎮痛剤を使用することで、痛みを少なくして生理を過ごすことが大事です。決して、我慢してはいけません!!

生理痛にお悩みでしたら、一度、産婦人科医に相談してみてください。

介護保険について

介護保険とは、介護が必要な状態になっても、できる限り自立した生活が送れるように、介護サービスが利用できる制度です。

65歳以上の人又は医療保険に加入している40歳以上65歳未満の人で、16種類の特定疾病により介護が必要である人が利用できます。

利用するには、市町村役場の窓口で認定の申請を行います。その後、市町村役場の担当者がご自宅等を訪問し、心身の状況を本人やその御家族から聞き取り調査を行います。



地域医療連携課 相談員
柳井 紀道

要介護認定の結果とは？

認定の結果には、要支援1～2、要介護1～5まであります。要支援1が1番軽度の状態で、要介護5が1番重度の状態です。要介護度別に利用できるサービスや回数・金額が決まっています。

サービスを利用するには？

居宅介護支援事業所のケアマネジャーに相談しながらサービスの利用を決めます。

ケアマネジャー（介護支援専門員）とは？

本人や家族からの相談に応じて適切なサービスが利用できるようにサービス事業所等の調整をしてくれる人です。

サービスの利用料金は？

介護保険サービスは、原則1割の利用者負担です。（サービスにより料金は異なります。）

介護保険のサービスにはどのようなサービスがあるの？

- 1 自宅でサービスを受ける（訪問系サービス）もので、訪問介護（ホームヘルパー）、訪問入浴、訪問リハビリテーション、訪問看護居宅療養管理指導があります。
- 2 外出してサービスを受ける（通所系サービス）もので、通所介護（デイサービス）、通所リハビリテーション（デイケア）があります。
- 3 短期間施設に入所してサービスを受ける（短期入所系サービス）もので、短期入所生活介護（特養等のショートステイ）、短期入所療養介護（老健のショートステイ）があります。
- 4 生活環境を整えるサービス（住環境の改善）で、福祉用具貸与、特定福祉用具販売、住宅改修費支給などがあります。
- 5 施設に入所しながら外部サービスを受ける（入所系サービス）もので、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、特定施設入居者生活介護等があります。

※その他、市町村独自に行っている介護保険以外のサービスや実費のサービス（介護タクシー等）もあります。



地域連携とボランティアについて

病院ボランティア 土屋 和子



この3月まで地域医療連携課に勤めておりましたが、退職してから病院ボランティアに参加しています。この病院が登録ボランティアをはじめて5年目になりました。はじめは6名の方の登録でした。ボランティアさんと病院の希望を調整し、外来センター総合受付でのご案内、小児科外来・小児科病棟での本の読み聞かせ、しらすぎの里でのお年寄りの話し相手をしていただく事などからスタートしました。ボランティアさんはもとより病院職員も試行錯誤の中、出来る範囲で無理しないようにと続けてきました。

ボランティアさんがいるだけで、病院の独特の雰囲気は少し変わります。患者さんが元気になったり、家族も安心したりということもあります。今後は、もっとたくさんの人の登録参加を得て、地域の皆さんの病院を理解して協力していただく橋渡しの存在になり、それと地域との連携が図られれば、より安心・安全で地域の皆さんから頼られる病院になっていくのではないかと思います。病院ボランティア活動は奥深いものがあると感じています。

今年度は24名のボランティアさんが活動しています。新たに病棟で不穏になった患者さんの見守りなどの活動もはじまりました。患者さんや家族の方・職員からボランティアさんがいて良かった。またボランティア自身も病院ボランティアをして良かったと思える体験ができるように、地域医療連携課が今後もコーディネートして下さると思います。皆さんも一緒に病院ボランティアしませんか。



今年の新人看護師です
よろしくお祈りします

TOPICS

がん市民講座

日時：平成24年6月2日(土) 午後1時～
場所：公立藤岡総合病院 3階 第一会議室
内容：講演
①がん治療とお口のトラブル
むらかわ歯科 院長 村川正紀
②がんと向きあって生きる
～笑い療法士からのメッセージ～
公立藤岡総合病院附属外来センター 副外来センター長
(笑い療法士2級) 河合弘進

ふれあい健康教室

日時：平成24年7月7日(土) 午前9時～午後3時
場所：公立藤岡総合病院附属外来センター
内容：講演 その他
①講演 (1)「いつまでも口から食べられるように」
～嚥下外来での取り組み～
内科部長 塚越正章
(2)「笑顔美男、美女のすすめ」
副外来センター長 河合弘進
②健康診断 ～体験ミニ健康診断～
③PUSH講習会 ～心肺蘇生法～